

## 「海あそび塾」春の開催

# 最終おしらせです！！

### 「海あそび大探究 DEEP & WIDE 編」

春の海あそび塾、開催まで2週間となりました。  
まだ座席確保をされていない方々、今すぐご登録ください。  
参加申し込みはかんたんです。お待ちしておりますね！！



セブの海でオドロキの新映像撮影を敢行しました！！

開催日：2016年3月26日土曜日

開催時間：午後1時半～4時

開催場所：中野マンガアートコート（地図は[こちら](#)）

参加費用：1000円（12歳以下は無料）

参加定員：50名（まだ定員に余裕ございます）

参加方法：メールで事務局に申し込んでください。

（メール先はこちら）

**[重要]**どうしても参加手続きができない方は、  
当日ご来場のうえ、受付で手続きもできます。

問い合わせ：海あそび塾事務局（メール先はこちら）



うつくしくて奇妙なミカドウミウシの夜の姿も捉えました。なんと、その鰓には…



アノ愛らしいウミウシカクレエビが住んでましたよ！！

当日のプログラムも確定しました。今回も盛りだくさんで、しかも deep かつ wide です！

## 1 さとう俊の「目玉の新冒険 360 度編」

「ぼっちゃん1号」の開発以来、つぎつぎに斬新で妖しい（！）水中写真の開発に邁進してきた副塾長が、こんどこそやりました！ これまで見たことがなかった驚異の映像！ この新機材をもって撮影に挑んだのが、ダイバーに知られた秘境「マリゴンドン洞窟」の映像です。深度 30mに近いドロップオフの洞窟にすむ珍魚と、われら探検団の苦闘ぶりをご覧頂けることになりました。ぜひご期待ください。



360 度すっかり写せる新カメラでヒカリキンメが住む洞窟の奥へ侵入したら・・・???

## 2 アラマタ・ヒロシ「知らずに死ねる怪<sup>かい</sup>！」

あいかわらずの博物ボンクラ学者が考える海の神秘の意味。今回はシーズン（季節）と生物の生理について語ります。それはフィリピンのセブ島でウニうどんを食べながら気がついた、ちょっとした疑問から始まりました。たぶん、よだれがでてくるような写真もご用意できるでしょう。さあ、どんな話になるやら、本人にもわかりません。



**顕微鏡モードで撮れました！ ホヤの中にあるホヤカクレエビの顔が！**

## 3 鈴木香里武「水槽の中での死に様を見届けよ」

海水魚飼育歴＝年齢＝24年の岸壁採集家。長年魚を飼っていると、様々なカタチの死を目の当たりにします。中には「一体何が起こったの？」と目を疑うような変死事件も。魚の癒しを提唱するフィッシュヒーラー・鈴木香里武が、全く癒されない暗く悲しい話をしますので、皆様、ハンカチのご用意をお忘れなきよう。



**おいらはまだ死んでないぞー！ 洞窟の天井で逆さに泳いでるだけだ**

## 4 のり子「海のふしぎな FACE BOOK」

壁のシミすら顔に見えるのが「心霊写真」？ いや、貝のかけら一つでも「顔面」に見せてしまう驚異の「顔面」が、海中には無尽蔵にある！ キュートな感性さえあれば、海のなかは霊界よりおもしろい！！ どなたでも撮れる眼力写真の傑作大公開だ。  
重城のり子（房総半島生まれ、ダイバー歴 15 年、「キモカワユスの伝道師」）



シロミスジです。こんな顔でもエエんかいな？ かあちゃん、がんばれ（若いオス）

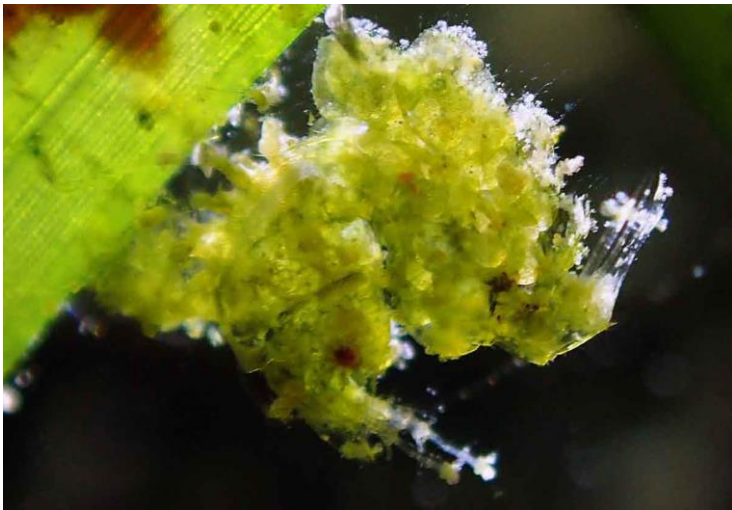
## 5 藤原ゆり「恋すればわかる、魚ごろろ」

繁殖行動こそが生命のいちばん晴れやかな主張であり、人間も共感する。これまで生物研究に「擬人化」はタブーだったが、それは正しいだろうか。実験してみよう、魚の恋愛にもドラマが読み取れないかどうかを。満月の夜は恋のクライマックス！ 現代人…を通り越して海の生物にその神髄を求めます。時間も種族も越えた「共感」を、ご覧  
（藤原ゆり：元水族館人。ヒトと生き物を繋ぐものを探す、「海のカタリアツメビト」）



ばりばりに「くれない」を出すクレナイトヒキベラも見ものだが！！

総合司会と交流会の仕切りは、われらが若き海バカ塾頭、鈴木香里武が担当し、フィッシュヒーリングをはじめ、参加者の皆さんと一緒にアクティビティを演出いたします。どんな交流会になるのか、どうぞご期待ください。



それにしても最近ではシムランスまで人気だ。小さいけども。

それでは、ご参加を心よりおまち申し上げます。

中野マンガアートコートで楽しい一日を！！

2016.03.11

海あそび塾	塾長	荒俣宏
	副塾長	さとう俊
	塾頭	鈴木香里武